

公表 事業所における自己評価結果

事業所名 多機能型児童発達支援事業所 森の子

公表日 令和8年3月31日

Table with 6 columns: Check Item, Yes, No, Work in Progress, Issues/Improvement Points. Rows are categorized into Environment/Policy Preparation, Business Improvement, and Appropriate Support Provision.

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	9	1	・巧緻訓練（指先の操作・手先の動きの強化など）を取り入れた活動を行い、子どもの発達段階に応じた支援を実施している。日常生活動作の向上や集中力の育成につながるよう、個々の状態に合わせて取り組みを進めている。	・個々の成果を振り返る仕組みの強化と保護者への活動内容の共有方法の工夫。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	1	・slackを職員間の情報共有のツールとして活用し、送迎と職員配置の分担表、児童の申し送りをその都度共有している。毎日ミーティングを行いそれぞれの役割分担を確認して子ども達の支援を行っている。	・MTG内容の記録方法や振り返りの強化と職員全員が参画しやすいMTG運営の工夫。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	4	・毎日の職員MTGにおいて、前日の振り返りも行い、支援内容や課題を共有している。	・当日の打ち合わせが難しい日もあり、翌日の振り返りが実施できない場合があるため、今後は確実に共有できる体制づくりが課題となっている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	1	・支援後に支援経過記録を作成し、必要に応じて職員間で共有している。	・記録を活かした振り返りの仕組み強化。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	1	・日々の支援記録や行動観察をもとに、定期的にモニタリングを実施し、子どもの変化を把握している。	・モニタリング結果を次の支援に反映する際、改善内容の振り返りサイクルの強化が求められる。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	1	・会議前に、担当職員から児発管へ最新の支援状況・行動面・家庭からの情報を共有し、会議で適切な説明ができる体制を整えている。	・以前は担当職員も担当者会議やモニタリング会議に参加していたが、現在は児発管のみの参加となっているため、今後は担当職員も参加できる体制づくりが必要である。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	1	・サービス担当者会議や個別支援会議に参加し、子どもの状況や支援方針を多職種で共有している。	・医療・保育・教育機関との連携はあるが、地域資源の活用や連携の幅をさらに広げる余地がある。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	1	・就園・就学に向けた移行支援では、事前のケース会議や情報提供を行い、環境の変化にスムーズに適應できるよう調整している。	・移行支援のケース会議は実施しているものの、会議内容を支援計画にどう反映したかの記録方法を明確にする必要がある。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	9	1	・就学時の移行に向けて、小学校や特別支援学校(小学部)と必要な情報共有を行い、子どもの特性や支援内容を事前に伝達している。	・保護者への説明は行っているが、移行支援の流れや連携内容をより分かりやすく伝える工夫が求められる。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	5	・法人内に児童発達支援センターがあるため、必要に応じて迅速にスーパーバイズや助言を受けられる体制が整っている。	・現状では他事業所と関わる機会が少なく、今後は連携の機会を広げていくことが課題である。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0	10	・交流がない期間も、地域の行事情報を収集し、参加可能な活動を検討する体制を整えている。	・コロナ以降、他事業所との交流の機会がなくなっており、今後は連携の機会を検討していく必要がある。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0	・連絡ノートや送迎時のコミュニケーションを通して、子どもの体調・家庭の様子・支援に必要な事項を確認している。日々のやり取りが継続的に行われており、支援内容の調整や安全確保に役立っている。	・送迎時の短時間でのやり取りが中心となるため、落ち着いた話せる機会（面談・電話・オンライン等）の確保が今後の課題である。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	5	・保護者が安心して相談できるよう、日常的なコミュニケーションを大切に、信頼関係を構築している。	・保護者同士の交流や学び合いの機会は限定的であり、保護者会や座談会などの機会創出が今後の課題である。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	1	・利用開始時に、運営規程・支援プログラム・利用者負担について、書面と口頭の両方で丁寧に説明している。	・説明は行っているものの、説明内容の記録方法や説明手順の標準化が今後の課題である。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0	・子どもの様子や興味・得意な活動を日々観察し、子ども本人の意思や選好を尊重した目標設定を行っている。	・子どもの意思の尊重は意識しているものの、子ども本人の意見を引き出すための工夫（選択肢提示・視覚支援等）の体系化が課題である。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10	0	・児童発達支援計画を作成した際には、計画書を保護者に提示し、支援内容・目標・配慮事項を丁寧に説明している。	・計画説明の場が形式的になりやすく、保護者の意向や不安を丁寧に聞き取る時間の確保が課題である。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に対応し、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	2	・定期的ではないが、相談を受けた際には適切に対応しており、コドモン・共通ノート・面談などを通して必要な助言や支援を行っている。	・コドモンや共通ノートでのやり取りは行われているが、助言内容の記録方法にばらつきがあり、統一した記録・共有体制の整備が必要である。

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	7	・運動会などの行事を開催し、子ども同士の関わりや保護者との交流の機会を設けている。行事を通して、子どもの社会性の育ちや家庭との連携強化につながる取り組みを行っている。	・コロナ以降、保護者交流の機会が運動会のみになっており、今後は交流の機会を増やすことが課題である。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0	・送迎時の声かけやコドモン・共通ノートなどを活用し、保護者が気軽に相談できる機会を日常的に確保している。	・日常的な相談は受けているが、定期的に相談機会を設ける仕組み（面談日・相談日など）の整備が必要である。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10	0	・インスタを通して、日々の活動や行事の様子を写真や動画で発信している。保護者が子どもの様子を把握しやすくなるだけでなく、事業所の取り組みを広く共有することで、安心感や信頼性の向上につながっている。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0	・個人情報は鍵付き書庫で適切に保管し、SNS発信時には事前確認や同意書を取得している。	・SNS発信内容のチェック体制の強化と職員全体への個人情報保護研修の継続。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0	・コドモン・連絡ノート・送迎時の対話など複数の手段を活用し、情報が確実に伝わるよう工夫している。	・職員間での共有は行われているが、伝え方の統一や支援方法の共有を定期的に見直す仕組みが課題である。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	9	・地域住民との交流が子どもたちの社会性の育ちにつながることを踏まえ、無理のない形で交流機会の創出を目指す姿勢を持っている。	・コロナ以降、地域住民との交流行事は実施できていないが、今後は再開に向けて検討している。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	2	・事故防止・緊急時対応・防犯・感染症対応など、必要なマニュアルを整備し、職員が確認できる環境を整えている。	・防犯訓練・緊急時対応訓練は簡易的な内容にとどまっているが、今後はこれらを基盤として実践的な訓練へと発展させ、安全管理体制の強化を図っていく。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	4	・マニュアルを整備し、職員がいつでも確認できる環境を整えているため、緊急時の対応方針が明確になっている。	・防犯・緊急時対応などの訓練を定期的にも実施する必要があり、活動内容の中に各種訓練を取り入れていくことが今後の課題である。今後は、日常の活動に無理なく組み込める形で訓練の充実を図っていく。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	9	1	・事前に保護者へ服薬状況や予防接種歴などの健康情報を確認し、子どもの体調管理や支援内容に反映している。確認した情報は職員全員で共有し、支援中の安全確保や緊急時対応に役立っている。	・情報更新のタイミングの明確化と緊急時対応マニュアルとの連携強化。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0	・食物アレルギーや食事制限のある児童について、厨房と職員が情報を共有し、提供食の確認を複数名で行う体制を整えている。	・アレルギー情報や食料変更の共有は行っているものの、厨房との情報伝達方法や共有タイミングの標準化が今後の課題である。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	2	・防犯・緊急時対応に関する研修を継続して実施し、職員全体で安全確保の重要性を共有している。	・短時間の簡易訓練（避難方向の確認・初期対応の声かけ等）は取り入れているが、実際の場面を想定した実践的な訓練には至っていない。今後は安全計画に沿って、定期的な実践訓練の実施方法を検討し、体制整備を進める。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	1	・感染症対応や緊急時対応など、季節や状況に応じて保護者へ注意喚起や情報提供を行っている。	・安全計画の内容は必要に応じて伝えているが、計画全体を体系的に保護者へ周知する仕組み（資料・説明機会）の整備が今後の課題である。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	1	・ヒヤリハット発生時には必ず職員全員で再発防止策を話し合い、改善につなげている。	・定期的な振り返り会の開催と振り返りの仕組みの強化。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	・虐待防止に関する研修を実施し、職員全体で子どもの権利擁護や適切な関わり方について共通理解を深めている。	・虐待防止の視点を日常支援に落とし込むため、ケース検討やロールプレイなど実践的な研修の導入が求められる。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10	0	・やむを得ず身体拘束が必要となる場面について、子どもや保護者に事前に丁寧な説明を行い、理解と同意を得る姿勢を大切にしている。	・実際の場面を想定した対応訓練やケース検討が少なく、職員全体の判断力・対応力を高める機会の確保が求められる。	